

令和 8 年度入学生

福井工業大学附属福井中学校第Ⅱ期入学試験

総 合 問 題

注 意

- ・「始め」の合図があるまで開いてはいけません。
- ・問題と解答は同じ用紙になっています。
- ・決められた欄に、受験番号と名前を書きなさい。
- ・印刷が悪くてわからないときや、筆記用具などを落とした時などは、
だまって、手をあげて、先生に知らせなさい。
- ・「やめ」という合図があったら、問題を解くのをやめ、手をおろしなさい。
- ・試験開始 20 分後に約 10 分間の放送による聞き取り問題があります。

受験番号	氏 名

1 福井県の国宝について調べてみました。小浜市の明通寺本堂は、国宝に指定されている日本を代表する寺院建築の一つであることがわかりました。この寺は、806年に坂上田村麻呂によって創建されました。

(1) 806年は、時代区分では何時代にあたりますか。次のア～エから選んで記号で答えなさい。

ア 弥生時代 イ 平安時代 ウ 鎌倉時代 エ 室町時代

次の表は、国宝・重要文化財（美術工芸品・建造物）に関する都道府県別指定件数をランキングにしたものです。

順位	都道府県	美術工芸品件数	建造物件数	合計件数
1	東京都	3,068	93	3,161
2	京都府	2,119	363	2,482
3	奈良県	1,216	331	1,547
4	滋賀県	679	214	893
5	大阪府	641	107	748

「文化庁国宝・重要文化財都道府県別指定件数一覧より作成（令和8年1月1日現在）」

(2) 国宝・重要文化財（美術工芸品・建造物）に関する都道府県別指定件数のランキングを見て、次の文章中の（ ）にあてはまる言葉を答えなさい。

国宝・重要文化財（美術工芸品・建造物）について、合計件数が一番多い都道府県は、（ ① ）で、その件数は、（ ② ）件です。一方、建造物件数が一番多い都道府県は、（ ③ ）で、その件数は、（ ④ ）件です。

①	②	③	④
---	---	---	---

(3) 国宝・重要文化財（美術工芸品・建造物）に関する都道府県別指定件数のランキング表を見て、美術工芸品の件数と建造物の件数に注目し、地域ごとの特徴に触れてそこからわかることを説明しなさい。

2 福井県の「鳥の子紙」は、ユネスコの無形文化遺産に登録されました。この和紙の歴史は古く、約 1500 年にわたります。奈良時代には仏教が盛んになり、鳥の子紙は仏教を広めるために用いられました。その後、貴族たちに最上級の紙として重宝され、さまざまな用途で幅広く使用されました。

(1) 福井県の「鳥の子紙」の産地はどこですか。次のア～エから選んで記号で答えなさい。

ア 越前町 イ 越前市 ウ 南越前町 エ 越廼村

(2) 奈良時代に仏教を広めた天皇は誰ですか。次のア～エから選んで記号で答えなさい。

ア 継体天皇 イ 聖武天皇 ウ 後白河天皇 エ 安徳天皇

(3) 福井県の「鳥の子紙」は、(1) の地域に 1 年余り過ごしていた紫式部が執筆活動に使用していた可能性があります。紫式部が作った作品は何ですか。次のア～エから選んで記号で答えなさい。

ア 土佐日記 イ 枕草子 ウ 源氏物語 エ 大和絵

(4) 「鳥の子紙」は福井県の伝統工芸品であり、福井県の名産品です。このような名産品は日本全国に存在しています。日本全国にある名産品を一つ挙げ、その特徴を二つ 20 字程度で説明しなさい。

特産品名	
特徴①	
特徴②	

3 あなたの住んでいる地域には、産業や伝統、そして災害への備えなど、人々の暮らしを支えてきたさまざまな取り組みがあります。それらはどのように関わり合い、地域を支えてきたのでしょうか。

(1) あなたの住んでいる地域における産業、伝統（文化や行事など）、災害への備えについてそれぞれ知っていることを書きなさい。

産業	
伝統	
災害への備え	

(2) あなたの住んでいる地域をよりよくしていくために、(1)を生かして、どのような工夫や取り組みができると考えますか。地域の人々（家族、地域で働く人、高齢者、防災に関わる人など）との関わりや、自分の体験・学習をもとにして書きなさい。

(3) 校外学習などで地域の人と触れ合ったり、実際に自分が体験したりしたことを通して、考えたことや感じたことを書きなさい。

4 近年食品ロスが問題となっています。福井中学校では、今年「おにぎりアクション」プロジェクトに取り組み、自身の食生活の見直しや、世界の食の不均衡、肥満と飢餓の問題について考えました。

(1) 食品ロスとはどのような食品のことですか。

--

(2) 家庭で食品ロスが起こる原因として考えられることを2つ書きなさい。

(3) 調べていくと、国民1人当たり毎日おにぎり1個（102g）の食べ物を捨てていることがわかりました。家庭でできる食品ロスの取り組みをできるだけたくさん書きなさい。

--

(4) さらに調べていくと、世界規模で食品ロス削減に取り組んでいることがわかりました。食品ロス削減がなぜ必要ですか。あなたの考えをできるだけたくさん書きなさい。

--

(5) 次の表は、食品ロス量の推移を示したものです。2030年度に、2000年度と比べて、食品ロス量を50%削減することを目標としていました。しかし、この目標はすでに達成されています。表から、この目標が達成されたのは何年度ですか。

年度	2000		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
食品ロス量	980	...	643	632	621	646	643	612	600	570	522	523	472	464

表 食品ロス量の推移（単位：万トン）
「食品ロス量の推移と削減目標―消費者庁ウェブサイトより作成」

(6) (5) より、新たな目標として、2030年度の食品ロス量を435万トンに設定した。2024年度以降毎年同じ量ずつ削減していく場合、目標を達成するためには、1年あたり最低何万トンずつ減らせばよいですか。次のア～エから選んで記号で答えなさい。

- ア 1万トン
- イ 3万トン
- ウ 5万トン
- エ 7万トン

5

英語リスニング

- (1) ア. Lion
イ. Flog
ウ. Wha

--

- (2) ア. I want to go to Italy.
イ. I want to join the volleyball team.
ウ. I want to eat a hamburger.

--

- (3) ア. I usually play karuta.
イ. I usually swim in the sea.
ウ. I usually go to a hospital.

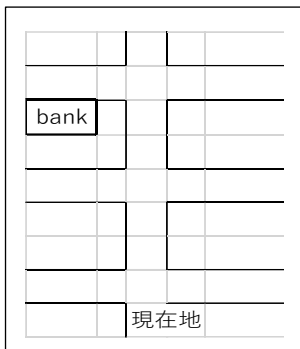
--

- (4) ア. You are good at P.E.
イ. You are good at science.
ウ. You are good at music.

--

- (5)  ア. You can see it on your left.
イ. You can turn right.
ウ. You can go back.

--



6 国語 聞き取り

メモ

--

問 1
問 2
問 3
問 4
問 5